

News Release

2014年9月25日

報道関係者各位

イーソル株式会社

イーソル、ARM認定トレーニングパートナーとして、ARM認定エンジニア資格の取得を目指す

企業およびエンジニア向けに各種トレーニングを提供

～自社製リアルタイムOS ベースプラットフォームの各種ARMコア対応により蓄積された知識・ノウハウを生かし、ハードウェアとソフトウェア両面での知識習得を強力にサポート～



イーソル株式会社（本社：東京都中野区、代表取締役社長：長谷川 勝敏、以下イーソル）は、ARM®社がグローバル認定資格として位置付ける「ARM認定エンジニア（ARM Accredited Engineer、以下AAE）」資格の取得を目指す企業およびエンジニア向けに、AAE資格シラバスに沿ったトレーニングを提供する「ARM認定トレーニングパートナー（ARM Accreditation Training Partner、以下AATP）プログラム」に参加したことを発表します。イーソルは、T-Kernelベースソフトウェアプラットフォーム「eT-Kernel Platform」の各種ARMコアへの対応により培った様々な知識・ノウハウを生かしたトレーニングを提供し、AAE試験の合格を目指す企業およびエンジニアを強力にサポートします。

AAE資格は、ARMコア、特にARM®Cortex™-AシリーズおよびARM®Cortex™-Rシリーズに焦点を当てた、エントリレベルの知識を有していることが求められる、ARM社のグローバル認定資格です。AAE資格の取得により、市場で普及するプロセッサに搭載されるコアとして最も選ばれているARMコアに関する知識・技術を保有していることを証明できます。AAE試験は、AAE資格の取得だけでなく、ARMコアを使用したシステム開発に携わるエンジニアが知識を深めたい場合や、ARMコアの採用を検討中で新たに知識習得を目指す場合にも最適です。

イーソルはAATPとして、AAE試験の合格を目指すエンジニアおよび企業向けに、ARM社が定めるAAEシラバスに沿った「AAE資格試験対象トレーニングサービス」を、2014年10月より提供します。AAEシラバスに記載された6つのカテゴリ（ARMアーキテクチャ、インプリメンテーション、システム、ソフトウェア開発、ソフトウェアデバッグ、ソフトウェア最適化）で必要とされる知識についてそれぞれ解説するため、短期間でARMコアに関する深い知識を習得できます。また、従来イーソル製品のユーザ向けに提供している製品基礎知識の習得を目的としたトレーニングに加えて、AAEシラバスに準じた「ARM Cortex-A/R 基礎トレーニング」も実施します。これらのトレーニングの組み合わせにより、新たにARMアーキテクチャを採用する組込み機器の開発者は、ARMアーキテクチャの導入に必要なソフトウェアおよびハードウェアの基礎知識を効率的に習得できるようになります。

イーソル株式会社 代表取締役社長 内海 弦 様のコメント

「ARMコアに関する専門的な知識と技術をもつ戦略的なパートナーであるイーソルが、ARM認定トレーニングパート

ナーとなったことを歓迎します。AAE 資格試験を対象とするトレーニングは、ARM コアを使用したソフトウェア開発を行っている方やARM コアの採用を検討されている方、知識の習得と技術の向上を図る企業や教育機関にも最適です。ARM コアに精通したイーソルが、このようなニーズを満たすトレーニングを提供することを期待しています。」

イーソル株式会社 執行役員 エンベデッドプロダクツ事業部長 上倉 洋明 のコメント

「イーソルは、これまでも ARM 社と緊密に連携し、両社の製品開発やプロモーションなど協力してまいりました。今回イーソルが AATP プログラムに参加したことにより、ARM コアに対する知見と知識を最大限に活用した質の高いトレーニングを、ARM 認定エンジニア資格の取得を目指す技術者向けに提供してまいります。」

■ 補足資料

eT-Kernel Platform について

eT-Kernel プラットフォームは、イーソルのコア技術を注入したリアルタイム OS をベースとするソフトウェアプラットフォームです。eT-Kernel プラットフォームにより、ソフトウェア共通化によるコスト削減および開発期間短縮と、システムの信頼性確保を支援します。マルチコアプロセッサもサポートする T-Kernel 拡張版「eT-Kernel」とμITRON4.0仕様準拠「PrKERNELv4」を中心に、開発ツール「eBinder」、ネットワーク/ファイルシステム/USB/グラフィックスなどの豊富なミドルウェアに加え、製品サポートや受託開発などを含むプロフェッショナルサービスで構成されています。動作検証があらかじめ済んでいるので、チューニングやカスタマイズなどの必要なく、すぐに動作します。ソフトウェアだけでなく、ニーズに合わせたプロフェッショナルサービスをあわせてご提供することで、開発者がアプリケーション開発に専念できる環境を作ります。eT-Kernel プラットフォームは、カーナビやデジタル家電に加え、航空・宇宙分野、FA 機器、OA 機器など幅広い分野で多くの採用実績があります。

▽ 「eT-Kernel Platform」詳細：<http://www.esol.co.jp/embedded/ecros.html>

イーソル株式会社について

イーソル株式会社は「Inside Solution」をブランドスローガンに、1975年の創業以来、組込みソフトウェア業界、および流通・物流業界で実績を重ねて参りました。ユビキタス社会を内側から支える技術者集団として、お客様の満足を第一に、開発、販売からサポートまで一貫したサービス、そしてトータルソリューションを提供しております。弊社は創業直後より30年以上にわたって、高信頼かつ高性能の組込み OS・開発環境・各種ミドルウェアを自社開発、販売し、デジタルカメラなどの情報家電製品から車載情報機器や人工衛星システムにいたるまで、数多くの組込みシステムに採用いただいています。日本市場のみならず、北米、ヨーロッパ、アジア市場向けに製品・サービスの販売活動を広げています。さらに、顧客様のシステムに特化した組込みアプリケーション開発やコンサルテーションも創業時より行っており、これら様々な規模のシステム開発実績による技術とノウハウの蓄積を背景としたサービスは、多くの顧客企業様より高いご信頼をいただいております。また、組込み技術の応用市場としての流通・物流業界においても、指定伝票発行用車載プリンタ、耐環境ハンディターミナル、冷凍庫ハンディターミナルなどの製品企画および販売を行い、高い評価をいただいております。

*eBinder、eParts、PrKERNEL、PrKERNELv4、PrFILE、PrCONNECT、PictDirect は、イーソル株式会社の登録商標です。*eT-Kernel、PrUSB は、イーソル株式会社の商標です。*TRON は "The Real-time Operating system Nucleus" の略称です。*ITRON は "Industrial TRON" の略称です。*μITRON は "Micro Industrial TRON" の略称です。*TRON、ITRON、T-Engine、T-Kernel はコンピュータの仕様に対する名称であり、特定の商品ないしは商品群を指すものではありません。*記載された社名および製品名は各社の商標または登録商標です。

■ 本リリースに関するお問い合わせ先



イーソル株式会社 マーケティング部

Tel : 03-5302-1360 / Fax : 03-5302-1361 e-mail : media@esol.co.jp

URL : <http://www.esol.co.jp/>